

Title	最近経済文献
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1933
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.27, No.12 (1933. 12) ,p.1943(145)- 1968(170)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19331201-0145">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19331201-0145</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 最近經濟文獻

(昭和八年十一月十八日調)

- 〔理論經濟學〕
- \*國民經濟辭典 高橋龜吉著 四六判 非凡閣
  - \*學問方法論 大關將一著 四六判二三三頁 建文館
  - \*資本論解説(岩波文庫)カウツキー著大里傳平譯 菊半截
  - ..... 岩波書店
  - \*社會學より經濟學へ 貫傳松著 菊判 新星堂
  - \*貨幣のない社會 林要著 四六判三七〇頁 大畑書店
  - \*資本蓄積と資本の有機的構成の變化(經濟論叢、三七卷四號、昭和八・一〇、七二—九二頁) 柴田敬
  - \*資本蓄積と資本の有機的構成の變化(二)(經濟論叢、三七卷五號、昭和八・一一、八二—一〇五頁) 柴田敬
  - \*マルクス主義の貨幣理論の爲に(改造、一五卷一一號、昭和八・一一、六六—七九頁) 猪俣津南雄
  - \*勞銀と利子—ウィクセル、リンドバアの所説を中心として(經濟論叢、三七卷五號、昭和八・一一、一七一—三六頁)..... 高田保馬
  - \*貨幣效用の測定について(經濟論叢、三七卷四號、昭和八・一〇、一一—一九頁) 高田保馬
  - \*「價值論の諸問題」第二編(社會政策學會誌、一八三—二一)..... 高田保馬
  - \*セス及シュピートホフ編纂—(三田學會雜誌、二七卷一一

最近經濟文獻

- 號、昭和八・一一、一五—一五九頁) 氣賀健三
- \* Hilber, Z.: Keine Geldwirtschaft. Ljubljana, Leipzig. 1933. 84 S.
- \* Ihme, G.: Die theoretischen Auffassungen vom Erfolg der Volkswirtschaft. Berlin 1933. 85 S.
- \* Lockhart, L. W.: Basic for economics. London. 1933. 139 P.
- \* Lukas, F.: Die Bedeutung des wirtschaftswissenschaftlichen Studiums. Stuttgart. 1933. 17 S.
- \* Martin, J.: Das Sparen in der ökonomischen Theorie. Wien-Leipzig. 1933. XII, 176 S.
- \* Paul, F.: Die Bedeutung der Unternehmerfunktion in der kapitalistischen Entwicklung; insbes. in Unternehmung, Konjunktur, Kartell-u. Kreditorganisation. o. O. Heidenberg 1933. 56 S.
- \* Rist, C.: Essais sur quelques problèmes économiques et monétaires. Paris. XVI, 501 p.
- \* Völker, W.: Wille und Wirtschaft. Versuch einer Entwicklung d. Grundgesetze d. Wirtschaftsorganismus u. d. Wirtschaftsrechnung. Jena. 1933. 182 S.
- \* Walstat, K.: Gewerkschaft und Kartell. Ein sozialwiss. Analyse. Bln-Weissensee 1933. 121 S.

Bousquet, G.-H.: Sur la resensibilité des équilibres économiques. (Rev. d'Eco. Pol. 47. 4. 1314-1326 Juli-Août 1933.)  
 Conrad, O.: Kausale und funktionale Zusammenhänge im Wirtschaftsmechanismus. (Zeitschrift für Nationalökonomie. 4. 5. 625-644. Okt. 1933.)  
 François-Perron: Société d'économie mixte et système capitaliste. (Rev. d'Eco. Pol. 47. 4. 1275-1314. Juli-Août 1933.)  
 Mainz, K.: Kann der Zins ein Preis für "Warten" sein? (Zeitschrift für Nationalökonomie. 4. 5. 651-658. Okt. 1933.)  
 Picard, R.: L'étude de la "distribution". (Rev. d'Eco. Pol. 47. 4. 1377-1378. Juli-Août 1933.)  
 Ricci, U.: Die Methode der nationalökonomischen Wissenschaft. (Zeitschrift für Nationalökonomie. 4. 5. 577-603. Okt. 1933.)  
 Schneider, E.: Bemerkungen zur Grenzprodukttheorie. (Zeitschrift für Nationalökonomie. 4. 5. 604-624. Okt. 1933.)

〔經濟思想史〕

\*プロテスタントイズム イング著 岸千年譯 四六判 一五二頁 新 生 堂  
 \*人間不平等起源論 ルソー著 本田喜代治譯(岩波文庫) 菊中 截二〇五頁 岩波 書店  
 \*經濟表 ケネー著 増井幸雄 戸田正雄譯(岩波文庫) 菊中 截一二七頁 岩波 書店  
 \*上代日本の社會及思想 津田左右吉著 菊判六一四頁…… 岩波 書店  
 \*經濟史 安井小太郎 小柳司氣太 中山久四郎 諸稿轍次述

\*Heinshaw, F. J. C.: Social & political ideas of some representative thinkers of Victorian Age: Lectures at King's College. London. 1933. 271 p.  
 \*List, F.: Schriften, Reden, Briefe. Im Auftrag d. Friedrich List-Gesellschaft E. V. mit Unterstützung d. Dt. Akademie u. d. Notgemeinschaft d. dt. Wissenschaft. Hrsg. von E. v. Beckerath, K. Goerer u. a. Bd. I. Der Kampf um d. polit. u. ökon. Reform 1815-1825. T. 2: Handelspolit. Schr. d. Frühzeit u. Dokumente zum Prozess. Hrsg. von K. Goerer u. W. v. Sonntag. VIII. S., S. 489-1133.: Bd. 8. Tageslicher u. Briefe. 1812-1846. Hrsg. von E. Sainh. XXXIX, 990 S. Berlin 1933.  
 \*Lorentz, P.: Goethes Wort an unsere Zeit. Weimar. 1933. 81 S.  
 \*Stöfel, W.: Wirtschaft und Staat bei Adam Smith und David Ricardo unter besonderer Berücksichtigung des Staatseingriffs. Emsdellen [Westf.]. 1933. X, 78 S. Köln, Diss. von 1931.  
 \*Sin, Y.-S.: Sun Yat-sen; his political and social ideals. A source book comp. transl. & ed. by L. S. Hsu. Los Angeles. 1933. 527 p.  
 \*Wilhelm, T.: Die Idee des Berufsamentums. Ein Beitr. z. Staatslehre d. dt. Frühkonservatismus. Tübingen. 1933. 64 S.  
 \*Würzbach, F.: Nietzsche und das deutsche Schicksal. Rundfunkvortr. Berlin. 1933. 26 S.  
 \*Uxkull-Gyllenband, W. Graf.: Das revolutionäre Ethos bei Stefan George. Tübingen. 1933. 23 S.  
 \*Gangemi, L.: Neuere italienische Literatur zur Dogmengeschichte.

菊判二七六頁 松雲堂  
 \*日本宗教史研究 日本宗教史研究会編 菊判三七六頁…… 隆 章 閣  
 \*荻生徂徠集 太宰春臺集(大日本思想全集第七卷) 菊判…… 増井 幸雄  
 \*續福澤全集 第六卷書簡集 慶應義塾編 菊判 岩波書店  
 \*セイヤの租税論(三田學會雜誌)二七卷一一號(昭和八・一) 増井 幸雄  
 敬天思想の發生に關する考察(市村博士古稀記念東洋史論叢、六一七-一六六二頁) 高田 眞治  
 晉南渡以前に於ける佛教思想の一考察(市村博士古稀記念東洋史論叢、九五一-一二二頁) 板野 長八  
 水戸學の社會史的思想史的考察(二)(歴史と地理、三二卷四號、昭和八・一〇、五五-一六一頁) 櫻村 壽一  
 若山儀一の著書に關する(三)(經濟史研究、四九號、昭和八・一、九三-一〇六頁) 大山敷太郎  
 西洋の祖先としてのブラタン(思想、一三八號、昭和八・一二、二二-三二頁) クルト・ジンガー  
 初期資本主義の植民思想(一)(同志社論叢、四二號、昭和八・一〇、三三-一五二頁) 黒田 謙一  
 リカウド研究(拓殖大學論集、四卷一號、昭和八・一〇、八八一-一〇九頁) 渡邊 一郎  
 \*Bernstein, S.: The beginnings of Marxian socialism in France. New York. 1933. 240 p.  
 \*Doyle, P.: A history of political thought. London. 1933. 335 p.  
 \*Frazer, J. G.: Condorcet on the progress of the human mind. New York. 1933. 23 p. (Zaharoff lecture for 1933.)

(Weltwirtschaftl. Archiv. 38. 1. 9\*-13\*. Juli. 1933.)  
 Hshagen, I.: Zur Dichtung Rousseaus. (Historische Zt. 148. 2. 229-247. 1933.)  
 Lütge, F.: Friedrich August Ludwig. von der Marwitz, der grosse Gegner Stein-Hardenburgs. Ein Wort des Erinnerens. (Jahrb. f. N. u. S. 139. 4. 481-499. Okt. 1933.)  
 Stoltenberg, H. L.: Die Gruppe in der Vernunftlehre des deutschen Aufklärungsm. (Kölner VJl. Soziologie. 12. 1. 21-85. 1933.)

〔社會經濟史〕

\*中世紀英國文化史概説 加藤猛夫著 菊判一三八頁…… 開 隆 堂  
 \*鐵鋼及び石炭業に於ける企業組織—英獨米に於ける企業協会の發達 目崎鐵司著 菊判四〇二頁 有 斐 閣  
 \*伊太利史 大類仲、手塚博著 (列國史叢書) 四六判三七三頁 三省 堂  
 \*亞米利加史 淺野利三郎著 (列國史叢書) 四六判五四五頁 三省 堂  
 \*近代よるるげ經濟史— 宮崎力藏著 二八二頁…… 松 堂  
 \*近世西洋史 上卷 フリードリヤン著 橋本弘毅譯 菊判 三二〇頁 叢 文 閣  
 \*近世國際政治史 占部百太郎著 菊判七五六頁 高原 書店  
 \*憲法の歴史的研究(改訂版) 鈴木安藏著 菊判四八二頁…… 大畑 書店

\*露國の東亞政策 齋藤清太郎著 (岩波講座日本歴史第二回) 菊判三〇頁 岩波書店

\*商店法論 井上貞藏著 菊判三七六頁 有斐閣

\*東洋諸民族の歴史 佐々木三治郎著 四六判二九〇頁 大同館

\*東西交通史論叢 桑原隲藏著 菊判五五四頁 弘文堂

\*日宋關係 木宮泰彦著 (岩波講座日本歴史第二回) 菊判五七頁 岩波書店

\*滿鮮史研究 中世第一冊 池内宏著 菊判七二三頁 岩波書店

\*大日本創生史 石井櫻樹著 四六判一九八頁 弘文館

\*古代史、奈良時代史 堀田璋左著 (三版大日本史講座) 菊判 雄山閣

\*皇威の發展と氏姓制度 川上多助著 (岩波講座日本歴史) 第二回) 菊判四五頁 岩波書店

\*有職故實 出雲路通次郎著 (岩波講座日本歴史第二回) 菊判四五頁 岩波書店

\*平安時代の政治 吉村茂樹著 (岩波講座日本歴史第二回) 菊判四五頁 岩波書店

\*平安時代の宗教生活と庶民階級 松本彦次郎著 (岩波講座日本歴史第二回) 菊判六四頁 岩波書店

\*日本資本主義の發生 (改訂版) スヴェトロフ著 早川二郎譯 四六判 一五六頁 白揚社

\*日本歌謠史 上、中、下、高野辰之著 (春秋文庫) 六五・六六・六七) 三六判三一八頁、三三三頁、四六八頁 春秋社

\*江戸時代の經濟 土屋喬雄著 (岩波講座日本歴史第二回) 菊判八六頁 岩波書店

\*修補殉難錄稿 前篇 宮内省編 菊判五八六頁 吉川弘文館

\*明治維新史研究 (改訂版) 服部之總著 菊判一八四頁 白揚社

カリフ政治考覽書—サラセン史における常識— (歴史學研究、一卷一號、昭和八・一、二二—二六頁) 小林 元

アングロ・サクソン時代の社會單位について (上) (經濟論叢、三七卷五號、昭和八・一、二九—三三頁) 竹中 精一

農奴制前史の斷章—羅馬に於ける土着農民の研究 (法の研究、一卷一號、昭和八・一、二一—二四頁) 船田 亨二

パーセルのツンフトと都市領主 (二完) (國民經濟雜誌、五五卷五號、昭和八・一、三五—四四頁) 宮下 孝吉

獨逸經濟史概説 (三) (經濟史研究、四九號、昭和八・一、五九—七一頁) 柚木 重三

マーチンヤツ・アドヴェンテアアラの英國商業史上の地位 (經濟商業論叢、六號、昭和八・一、八四—一〇六頁) 時野谷常三郎

ピアリツツ密議に就いて (史學雜誌、四四編一〇號、昭和八・一、〇、一—三六頁) 時野谷常三郎

十九世紀後半・ロシアの雇役制度 (オトラボトキ) について (歴史科學、二卷九號、昭和八・一、四〇—四五頁) 小林 良正

十九世紀に於ける國際貨幣會議の回顧 (經濟商業論叢、六號、昭和八・一、三八—六三頁) 丹後愛二郎

サン・ガルス市強制失業保險制度の成立 (上) (經濟史研究、四九號、昭和八・一、一一—二二頁) 平田 隆夫

東支鐵道をめぐる露支關係 (歴史學研究、一卷一號、昭和八・一、四五—五一頁) 百瀬 弘

支那上古史の紀年に就いて (市村博士古稀記念東洋史論叢、一

八七—二一九頁) 飯島 忠夫

支那城廓の起源異説 (歴史と地理、三二卷二號、昭和八・九、二—三—三九頁) 宮崎 市定

唐宋時代の草市及び其の發展 (市村博士古稀記念東洋史論叢、二八七—三三四頁) 加藤 繁

唐宋時代に於ける貴族對寺院の經濟的交渉に關する一考察 (市村博士古稀記念東洋史論叢、一一五—一二八頁) 三島 一

唐宋時代の家族共産と遺言法 (市村博士古稀記念東洋史論叢、八八—九二頁) 仁井田 陞

北宋の漕運法に就いて (市村博士古稀記念東洋史論叢、九—四六頁) 青山 定男

北宋における黨争の主因について (歴史と地理、三二卷四號、昭和八・一〇、三三—四三頁) 吉田 清治

宋元時代の佃戸に就いて (一) (史學雜誌、四四編一〇號、昭和八・一〇、三七—四一頁) 周藤 吉之

明末の軍餉 (市村博士古稀記念東洋史論叢、四三五—四六一頁) 清水 泰次

秦漢時代の徭役勞働に關する一問題 (市村博士古稀記念東洋史論叢、一〇二—一〇四頁) 濱口 重國

支那都市發達史の一齣 (歴史學研究、一卷一號、昭和八・一、一〇—一八頁) 志田不動齋

李朝時代の耆老所に就いて (市村博士古稀記念東洋史論叢、八—一三—一四頁) 中村 榮孝

朝鮮通貨錢考 (市村博士古稀記念東洋史論叢、二七—三二頁) 奥平 昌洪

合德百姓一揆の研究—朝鮮農民一揆の一事例 (農業經濟研究、

九卷四號、昭和八・一〇、六五—八二頁) 久間 健一

音樂上より見たる日本古代民族、附王朝時代の音樂に就いて (歴史科學、二卷九號、昭和八・一、一八—二九頁) 岡邊 尚雄

我古典の「部」及び「縣」に就いて (國家學會雜誌、四七卷一〇號、昭和八・一〇、四四—七六頁) 中田 薫

大化改新の研究 (一) (歴史科學、二卷九號、昭和八・一、一七—六六頁) 早川 二郎

神と僧兵—平安時代に於ける (上、下) (歴史と地理、三二卷二號、三號、昭和八・九、一〇、五三—七一頁、六一—七四頁) 肥後 和男

王朝時代の官營田に就いて (經濟商業論叢、六號、昭和八・一、六四—八三頁) 瀧川政次郎

ミヤケより莊園への發展 (市村博士古稀記念東洋史論叢、八五—八八頁) 西岡虎之助

初期莊園制に於ける土地占有形態 (歴史學研究、一卷一號、昭和八・一、二—九頁) 西岡虎之助

論曲「唐船」と「倭寇」 (市村博士古稀記念東洋史論叢、四七—七六頁) 秋山 謙藏

戰國時代に於ける勤王事蹟 (國史學一六號、昭和八・一〇、一—四七頁) 奥野 高廣

日本の金銀外國貿易に關する研究—鎖國以前に於ける (一) (史學雜誌、四四編一〇號、昭和八・一〇、七二—一一〇頁) 小葉山 淳

武士の公家接近と思想的影響—「武士道の成立過程」の一節 (上) (歴史と地理、三二卷二號、三號、昭和八・九、一〇、三九—五二頁) 橋本 實

島原・天草農民一揆 (二) (歴史科學、二卷九號、昭和八・一、一—三

- 〇一三九頁) 田村榮太郎  
佐賀藩大川内焼について(經濟史研究、四九號、昭和八・二、七二―八二頁) 江頭 恒治
- 半濟制度の一考察(國史學、一五號、昭和八・六、三九―五七頁) 永島福太郎
- 江戸時代の世界地理學I(歴史學研究、一卷一號、昭和八・一、二八―三一頁) 阿部 眞琴
- 鴻池新田の再檢地(經濟史研究、四九號、昭和八・一、二二―四一頁) 松好 貞夫
- 唐津藩の育子政策(經濟史研究、四九號、昭和八・一、八二―九二頁) 植村平八郎
- 錢屋五兵衛の加賀領内蠲燭座壓迫事件(下)―徳川後期商業資本活躍の一例―(經濟史研究、四九號、昭和八・一、四二―五八頁) 遠藤 正男
- 古川氏清に至誠贊化流の數學(市村博士古稀記念東洋史論叢、一一三五―一一五八頁) 三上 義夫
- 淀附近の地形變遷と奈良街道の移動(歴史と地理、三二卷三號、昭和八・九、七一―八八頁) 吉田 敬市
- 淀川未流の古水道に就いて(歴史と地理、三二卷四號、昭和八・一〇、四四―五四頁) 竹山 眞次
- 社會諸構成の發展過程―主として封建制から資本制への過途について―(歴史科學、三卷九號、昭和八・一一、二一―二七頁) 鈴木 安藏
- 琉球藩民被害事件に關する考察(市村博士古稀記念東洋史論叢、六六三―六八八頁) 田保橋 潔
- 徳川幕府の會計組織と勘定奉行(東洋經濟新報、一五七五號、昭和八・一一、五一―五三頁) 中瀬勝太郎
- 徳川時代の他人の行爲に對する責任制一斑(國家學會雜誌、四七卷一號、昭和八・一、一一―三六頁) 金田平一郎
- 維新前後の秩序と進歩(一、二)(國家學會雜誌、四七卷一〇、一一號、昭和八・一〇、一一、一九―四三頁、五九―一〇〇頁) 下關事件に對する英佛兩國の態度(上・下)(國史學、一五、一六號、昭和八・六、一〇、一一、一九、一一、二五頁) 大塚 武松
- 幕末一政争型態の分析―諸藩と幕末との政治的對立の基礎―(歴史學研究、一卷一號、昭和八・一、三八―四五頁) 石井 孝
- 太政官札の製造と其發行高(國史學、一六號、昭和八・一〇、五六―七五頁) 澤田 章
- 地租改正前後の農民運動(三田學會雜誌、二七卷一號、六七―七二、七五―九四、九七―九八頁) 小池 基之
- 日清戰爭前後の綿絲紡績工業と婦人勞働者の狀態(歴史科學、二卷九號、昭和八・一一、四六―五二頁) 三瓶 孝子
- 陸奥外交(歴史科學、二卷九號、昭和八・一一、五三―六四頁) 信夫清三郎
- 瀧野川鹿島紡績所の創立・經營事情―本邦最初の民設紡績工場(經濟學論集三卷一〇號、昭和八・一〇、七〇―一〇四頁) 土屋 裕雄
- \* Ammann, H.: Aarganische Zollordnungen vom 13. bis 18. Jahrhundert. Aarau. 1933. 106 S. Aus: Argovia. 45.
- \* Andreades, A. M.: A history of Greek public finance. Rev. & enl. ed. Tr. by C. N. Brown. Vol. 1. Oxford. 1933.
- \* Atholz, H.: Das Problem "Geschichte" untersucht bei Johann Gustav Droysen. Berlin. 1933. 217 S. (Hist. Studien. 231.)
- \* Butterfass, H.: Entstehung und Endigung der Grunddienstbarkeiten. Basel 1933. III, 93 Bl. Basel, Diss.
- \* The Cambridge history of the British Empire. Ed. by J. H. Rose & others. Vol. 6, 1. Australia. 778 p. Vol. 7, 1. New Zealand. 322 p. New York 1933.
- \* Clausnitzer, M.: Deutsche Zollgeschichte vom Ursprung der Zölle bis zur Gründung der Reichsfinanzverwaltung. Leipzig. 1933. 106 S.
- \* Crabitès, P.: Gordon; the Sudan and slavery. N. Y. 1933. 344 p.
- \* Diaz del Castillo, B.: Historia verdadera de la conquista de la Nueva España. 2. ed. T. 1. Madrid. 1933. 574 p.
- \* Dietsch, H.: Über die Abwanderung herrschaftlicher Arbeiter aus dem Oberharz. Ein Beitr. zur Siedlungsgeographie d. Oberharzes. Braunschweig. 1933. S. 89-111. Aus: J. B. f. d. Geogr. Ges. f. d. Land Braunschweig. 1933.
- \* Dierup, E.: Das Generationsproblem in der griechischen und griechisch-römischen Kultur. Paderborn. 1933. 160 S. (Kulturprobleme d. klass. Griechentums. 1. = Studien z. Geschichte u. Kultur d. Altertums. 18. 1.)
- \* Dupont-Ferrier, G.: Etudes sur les institutions financières de la France à fin du moyen âge. T. 2: Les finances extraordinaires et leur mécanisme. Paris. 1932. 454 p.
- \* Ealis, H.: Europe since 1500. N. Y. 1933. 632 p.
- \* Eismann, F. W.: Das Werk Nicholas Thaddäus von Gönners als Grundlage des modernen deutschen Berufsbeamtentums. Berlin. 1933. 67 S.

- \* Die auswärtige Politik Preussens. 1838-1871. Diplomt. Aktenstücke hrsg. von d. Hist. Reichskommission unter Leitung von E. Brandenburg, O. Hoetzsch, H. Ocken. Abt. 1. Vom Beginn der Neuen Aera bis zur Berufung Bismarcks. Bd. 1. Nov. 1838 bis Dez. 1859. Bearb. v. C. Friese. 388 S. Abt. 2. Vom Amtsantritt Bismarcks bis zum Prager Frieden. Bd. 2. Okt. 1863 bis April 1864. Bearb. v. R. Ibbeken. 776 S. Oldenburg. 1933.
- \* Baumgarten, W.: Beziehungen zwischen Forstwirtschaft und Berg- und Hüttenwesen im Kommunionharz. Ein Beitr. zur Wirtschaftsgeschichte d. Harzes. Braunschweig. 1933. 103 S. München, Diss.
- \* Beutin, L.: Der deutsche Seehandel im Mittelmeergebiet bis zu den Napoleonischen Kriegen. Neumünster. 1933. XVI, 217 S. (Abh. z. Handels- u. Seegeschichte. 1.)
- \* Borik, H.: Zur Geschichte des Nationalitätenproblems in Preussen. Die Kirchenpolitik Theodors von Schön in Ost- u. Westpreussen 1815-1843. Leipzig. 1933. XV, 134 S. (Königsberger hist. Forschungen. 3.) Königsberg, Diss.
- \* Die Britischen amtlichen Dokumente über den Ursprung des Weltkrieges 1898 1914. Im Auftr. d. Brit. Auswärtigen Amtes in 11 Bänden hrsg. von G. P. Gooch u. H. Temperley. Vom Brit. Auswärtigen Amt autor. einzige dt. Ausg. Hrsg. von H. Lutz. Bd. 8. Halbbd. 1. 2. Schiedsgericht, Neutralität u. Sicherheit. Hrsg. v. G. P. Gooch u. H. Temperley unter Mithilfe v. L. M. Penson. CXV, 619 S. S. 623-1333. Stuttgart. 1933.

- \*Frank, T.: An economic survey of ancient Rome. Vol. I. Rome and Italy of the Republic. Baltimore. 1933. 445 p.
- \*Gasser, A.: Zur Staats- und Rechtentwicklung des Mittelalters. Basel. 1933. S. 78-102. S.- Abdr. aus: Z. f. Schweizer. Recht. N. F. 52, 1.
- \*Göbel, M.: Die Hirschbergische Kaufmanns-Sozietät 1658-1933. Ein Ausschnitt aus d. Wirtschaftsgeschichte des Hirschberger Tales. Dargest. z. Feier d. 275 jähr. Bestehens d. Sozietät. Hirschberg. 1933. 48 S.
- \*Guggisberg, P.: Der bernische Salzhandel. Bern. 1933. IV, 72 S. (Archiv. d. Hist. Ver. des Kantons Bern. 32, 1.)
- \*Hadfeld, J.: An Englishman in America, 1785; being the diary of Joseph Hadfeld. Ed. by. D. S. Robertson. Toronto, Ont. 1933. 241 p.
- \*Hafen, I. R. R.: Colorado, the story of a western commonwealth. Denver, Col. 1933. 328 p.
- \*Halévy, E.: History of the English people. Vol. I. in 1815-Vol. 2. 1815-1830. New York. 1933. 576; 318 p.
- \*Harris, S. E.: Twenty years of Federal Reserve Policy, including an extended discussion of the monetary crisis, 1929-1933. Vol. 1. z. Camb., Mass. 1933. 470, 444 p. (Harvard Econ. Studies. 41.)
- \*Harsin, P.: Comment on écrit l'histoire. Paris. 1933. 152 p.
- \*Harsin, P.: Crédi public et banque d'état en France du 16. an 18. siècle. Paris. 1933. 221 p.
- \*Heidegger, J. H.: Über den Zürcherischen Luxus. Vortr. gehalten im Winter 1798/7 in d. Frauenzimmerversammlung auf Zimmerleuten in Zürich. Hrsg. v. L. Weisz. Zürich. 1933. 120 S.
- \*Hinrichs, C.: Die Wollindustrie in Preussen unter Friedrich Wilhelm I. Darst. mit Aktenbeil. Berlin. 1933. XI, 492 S. (Acta Borussia. Denkmäler d. Preuss. Staatsverwaltg. im 18 Jh.)
- \*Höhnghoff, E.: Die bremischen Textilgewerbe vom 16. bis zur Mitte des 19. Jahrhunderts. Bremen. 1933. 252 S. (Veröff. aus d. Staatsarchiv d. freien Hansestadt Bremen. 9.)
- \*Hölk, E.: Zehnten und Zehntenkämpf der Reichsälter Hersfeld in frühen Mittelalter. Marburg. 1933. XIII, 99 S. (Marburger Stud. z. älteren dt. Gesch. 2, 4.)
- \*Hundt, J.: Das Proletariat und die soziale Frage im Spiegel der naturalistischen Dichtung. (1884-1890.) o. O. 1933. 107 S. Rostock, Diss. von 1931.
- \*Johannesson, P.: Die Stellung der freien Arbeiter in Island bis zur Mitte des 16. Jh. Kopenhagen. 1933. 256 S. Diss.
- \*Koppe, W.: Lübeck-Stöckholmer Handelsgeschichte im 14 Jahrhundert Neumünster. 1933. XV, 299 S. (Abh. z. Handels- u. Seegeschichte. 2.)
- \*Lewy, M.: Der Stubbath in England. Wesen u. Entwicklung d. engl. Sonntags. Leipzig. 1933. 297 S. (Kölner anglist. Arbeiten. 18.)
- \*Liepmann, L.: Der Kampf um die Gestaltung der englischen Währungsvorfassung von der ersten bis zur zweiten Peel's-Act, 1819-1844. Ein Beitr. z. Gesch. d. engl. Geld-u. Bankwesens. Berlin. 1933. VI, 238 S.

- \*Maywald, F.: Die Eroberer von Kamerun. Berlin. 1933. 234 S. (Deutschlands Kolonialhelden. 2.)
- \*Merzbach, C.: L'émigration polonaise en Belgique après 1830 et 1863. Bruxelles. 1933. 20 p.
- \*Mommson, W.: Volk und Staat in der deutschen Geschichte. Frankfurt a. M. 1933. 22 S.
- \*Münzel, K.: Mittelehochdeutsche Klostergründungsgeschichten des 14. Jahrhunderts (Schottenkloster St. Jakob in Regensburg, Waldsassen, Kastl, Zwetl, St. Bernhard). Guntzenhausen. 1933. 65 S. Berlin, Diss.
- \*Nordmann, C.: Nürnberger Grosshändler im spätmittelalterlichen Lübeck. Nürnberg. 1933. VII, 167 S. (Nürnberger Beitr. zu d. Wirtsch.-u. Sozialwissenschaften. 37-38.) Diss.
- \*Orond, J. S.: Parliament and the army, 1642-1904. N. Y. 1933. 195 p.
- \*Oocken, H.: Das Deutsche Reich und die Vorgeschichte des Weltkrieges. T. 1. 2. Leipzig. 1933. X, 352; VS, S. 353-870. (Der grosse Krieg 1914-1918 in 10 Bden. Bd. 6. 7.)
- \*Ostpreussens Presse in Krieg und Frieden 1907-1932. 25 Jahre Verein Ostpreuss. Zeitungsverleger. Königsberg. 1933. 131 S.
- \*Petander, K.: Klasserna och samhällsvecklingen. Stockholm. 1933. 192 S.
- \*Pignatol, A.: Un document d'histoire sociale romaine: la classification Servienne. (Annales d'histoire écon. et soc. 5, 20. 113-24. Mar. 1933.)
- \*Pons y Umbert, A.: Lecturas constitucionales en la España del siglo 19. Madrid. 1933. 96 p.
- \*Przybylski, L.: Die Geschichte der Evangelischen Gesellenvereine. Dortmund. 1933. 106 S.
- \*Revue d'histoire moderne et contemporaine. 2. table générale 1909-1914. T. 13 à 19. Paris. 1933. 66 p.
- \*Richards, G. R. B.: Florentine merchants in the age of the Medici. Letters and documents from the Selfridge Collection of Medici MSS. London. 1933.
- \*Schnidt, E.: Deutsche Siedlung im 1., 2. und 3. Reich. Mit einem Anh.: Sicherung u. Entschuldung d. Landwirtschaft. München. 1933. 120 S. (Nationalsozialist. Bbl. 48.)
- \*Schwarz, F.: Segen und Fluch des Geldes in der Geschichte der Völker. Eine geschichtl. Studie. Bd. 2. Bern. 1933.
- \*Schwerin, C. F. v.: Freiheit und Gebundenheit im germanischen Staat. Tübingen. 1933. 27 S. (Recht u. Staat in Geschichte u. Gegenwart. 99.)
- \*Semple, E. C.: American history and its geographic conditions; rev. by C. F. Jones and the author. Boston. 1933. 551 p.
- \*Senn, W.: Der Finanzausgleich zwischen Staat und Gemeinden im Kanton Aargau seit 1803. Affoltern. 1933. XV, 199 S. Zürich, Diss. von 1932.
- \*Silber, H.: Zur Entwicklung der römischen Prinzipatverfassung. Leipzig. 1933. 53 S. (Abh. d. Stchs. Akad. d. Wissenschaften Philol.-hist. Kl. 42, 3.)
- \*Staiger, M.: Die Frage der Nachwirkungen der ersten Revolüt.

tion in der englischen Verfassungsentwicklung bis 1688-89. Tübingen. 1933. VII, 104 S. Tübingen, Diss. von 1932.

\*Stein, H. F. K. F. vom: Briefwechsel, Denkschriften und Aufzeichnungen. Im Auftr. d. Reichsregierung. bearb. v. E. Botzenhart. Bd. 4. Berlin. 1933. XXVIII, 655 S.

\*Shaner, E.: Bruchstücke mittelalterlicher Engueten aus Unteritalien. Ein Beitr. z. Geschichte d. Hohenstaufen. Einzelausg. Berlin. 1933. 104 S.

\*Stirk, S. D.: Die Aristokratie und die industrielle Entwicklung in England vom 16. bis zum 18. Jh. Breslau. 1933. 109 S. (Sprache u. Kultur d. germ. u. roman. Völker. A, 15.)

\*Sutterheim K. v.: Die englische Presse von ihren Anfängen bis zur Gegenwart. Berlin. 1933. 139 S. (Ztg. u. Zeit 6.)

\*Tauber, W.: Geld und Kredit im Mittelalter. Berlin. 1933. XIII, 361 S.

\*Trotha, C. v.: Entwicklung ländlicher Siedlungen im Kösliner Küstengebiet. Kiel. 1933. VI, 96 S. (Schr. d. Geogr. Inst. d. Univ. Kiel. 1, 2.)

\*Westenhagen, W. v.: Leinwandmanufaktur und Leinwandhandel der Oberlausitz in der zweiten Hälfte des 18. Jahrhunderts und während der Kontinentalsperre. Görlitz-Biesnitz. 1932. 97 S.

\*Wilkinsch, N.: Die Aufklärung und die Agrarfrage in Livland. I. D. ältere Generation d. Vertreter d. Aufklärung in Livland. Riga. 1933. 312 S. Berlin. Diss.

\*Zimmermann, L.: Der Hessische Territorialstaat im Jahrhundert der Reformation. Marburg. 1933. XVI, 435 S.

Aubin, H.: Die Ostgrenze des alten Deutschen Reiches. — Entstehung u. staatsrechtlicher Charakter. (Historische VJ Schr. 28. 2. 225-272. Juli. 1933.)

Beutin, L.: Die Wirkungen des Siebenjährigen Krieges auf die Volkswirtschaft in Preussen. (Viertelj. f. Sozial-u. Wirtschaft. 26. 3. 209-43. 1933.)

Bouman, P. J.: Der Untergang des holländischen Handels- und Schifffahrtsmonopols auf dem Niederrhein 1831-1851. (Viertelj. f. Sozial-u. Wirtschaft. 26. 3. 244-66. 1933.)

Corolle, C.: Le crédit de banque français depuis sa durée. (Rev. écon. int. (Brüssel). 25, 2, 1. 27-64. April. 1933.)

Coulton, G. G.: Poor relief in the middle ages. (Quarterly Rev. 516, 275-286. April. 1933.)

Deschamps, P.: Deux positions stratégiques des Croisés à l'est du Jourdain: Ahamant et El-Habis. (Rev. Historique. 172. 1. 42-57. Juillet-Août. 1933.)

Doncet, R.: Le grand Parti de Lyon au XVIIe siècle. (suite et fin). (Rev. Historique. 172. 1. 1-41. Juillet-Août. 1933.)

Eschenburg, G.: Aufbau und Aufgaben der Zünfte der deutschen Hanse. (Skandinavisches Leben. 3. 7. 388-392. 1933.)

Gaskill, G. E.: A Chinese Official's Experiences during the First Opium War. (Amer. Hist. Rev. 39. 1. 82-86. Oct. 1933.)

Gonnard, R.: Shakespeare et le Communisme. (Rev. d'écon. poli. 47. 4. 1379-1383. Juli-Août. 1933.)

Grose, C. L.: England and Dunkirk. (Amer. Hist. Rev. 39. 1. 1-27. Oct. 1933.)

Hennig, R.: Die "nordöstliche Durchfahrt" als Problem des

modernen Handelsverkehrs. (JB. f. Nationalök. u. Statistik. 3. F. 84. 1. 114-121. Juli. 1933.)

Hölzele, E.: Das napoleonische Statustsystem in Deutschland. (Historische Zt. 148. 2. 277-293. 1933.)

Keyser, E.: Neue Forschungen zur Bevölkerungsgeschichte Deutschlands. (Viertelj. f. Sozial-u. Wirtschaft. 26. 3. 270-74. 1933.)

Lingelbach, W. E.: Belgian Neutrality: its Origin and Interpretation. (Amer. Hist. Rev. 39. 1. 48-72. Oct. 1933.)

Marguand, H. le.: Un faux témoin du drame de La Hougue. (Rev. Historique. 172. 1. 58-67. Juillet-Août. 1933.)

Renneck, S.: The Depression of 1819-1822, a Social History. (Amer. Hist. Rev. 39. 1. 28-47. Oct. 1933.)

Rühlmann, P.: Der junge Ranke. An der Wiege der historischen Quellenkritik. (Deutsche Rdsch. 59. 11. 116-120. Aug. 1933.)

Susta, G.: Histoire de Tchecoslovaquie. (Rev. Historique. 172. 1. 68-129. Juillet-Août. 1933.)

Wallach, L.: Grösse und Vorkommen der Schnupose. (Viertelj. f. Sozial-u. Wirtschaft. 26. 3. 267-69. 1933.)

Wästen, H.: Die Weltwirtschaftskrisis des Jahres 1857. (Weltwirtschaftl. Archiv. 38. 2. 356-367. Okt. 1933.)

〔經濟政策〕

\*日滿統制經濟論 大藏公望著 (日本統制經濟叢書五) 菊判 二六八頁 日本評論社

最近經濟文獻

\*戰時統制經濟論 森武夫著 (日本經濟統制叢書六) 菊判六五三頁 日本評論社

\*ソソフエート五ヶ年計畫原案 四六頁 ナツカ社

\*ソソフエート五ヶ年計畫の總結果 ヨスソラン編 ロシア問題研究所譯 四六頁 三八九頁 ナツカ社

\*獨逸の國家企業 佐藤貞二郎著 一五八頁 東亞經濟調查局

\*水産經濟學 蛭川虎三著 菊判 厚生閣

計畫社會の機構 (日本讀書協會會報) 一五六號、昭和八・一〇・一八一—二一六頁) アーサー・ソルター著 三上正毅譯

ロシアの東亞經濟政策 (日本讀書協會會報) 一五六號、昭和八・一〇・一六一—一六〇頁) V. コノリ著 納武津譯

フロック經濟必然論 (財政經濟時報) 二〇卷、一一號、昭和八・一〇・一八一—一八頁) 沖中 恒幸

伊木利組合國家 (日本讀書協會會報) 一五六號、昭和八・一〇・六一—一二二頁) ノアウスト・ビテイグリンニ著 大山鐵譯

工業證券投資の展望 (財政經濟時報) 二〇卷、一一號、昭和八・一〇・一三五—一三九頁) 島田 徳

販賣組合における價格の決定方法 (經濟論叢) 三七卷四號、昭和八・一〇・一四六一—一五四頁) 吉木 信

我輸出貿易の振興に就きて (拓殖大學論集) 四卷一號、昭和八・一〇・一四八一—一六九頁) 渡 成規

製鐵事業を中心として見たるウラル・クズネーツク混合企業の近況 (ソソフエート聯邦事情) 四卷一號、昭和八・九・三〇—三六頁) 上野 友藏

ソ聯極東地方開發策の基調と其の重要鐵山資源 (三) ソソフエート聯邦事情) 四卷一號、昭和八・九・八八一—一八八頁) 古澤敏太郎

當面の米價問題(財政經濟時報、二〇卷一一號、昭和八・二、四  
五一―四七頁) 岡田 溫  
農村經濟更生運動の經濟的意義―増産問題に關聯して―(農  
業經濟研究、九卷、四號、昭和八・一〇、一一―三二頁)……………大槻 正男  
米作減反案是非(經濟時報、五卷八號、昭和八・一一、四―一五  
〇頁)……………小松 幸雄  
滿洲農産物の銀資金―日滿經濟發表の視點に立ち上り―(農業  
經濟研究、九卷四號、昭和八・一〇、三二―六四頁)崎村 茂樹  
米穀の過剰と減産(改造、一五卷一一號、昭和八・一一、五六―  
六六頁)……………東畑 精一  
商品としての蔬菜栽培の發達過程(農業經濟研究、九卷四號、  
昭和八・一〇、八三―九三頁)……………久保佐十美  
農民のテラムムール(シヤキヤク聯邦專誌、四卷一一號、昭和  
八・九、一一九―一二九頁)……………ヤク・シモン・ヤン  
\* Auswärtiges Amt: Übersicht über die handelspolitische Lage  
Deutschlands Ende 1932. Berlin 1933. 85 S.  
\* Andraades, A. M.: A history of Greek public finance. Rev. and  
enl. ed. Tr. by C. N. Brown. Vol. I. Oxford. 1933. 25 p.  
\* Bach, W.: Akzessorischer Protektionismus. Bochum-Langen-  
dreef. 1933. 70 S.  
\* Bergstrisser, A.: Nation und Wirtschaft. Hamburg. 1933. 48 S.  
\* Boesel, R.: Faktor Mensch in der Wirtschaft. Ein Beitr. z  
Lösung d. Krisenproblems. Stuttgart. 1933. V. 51 S.  
\* Burydörfer, F.: Zurück zum Agrar-Staat? Staats u. Land in  
volksbiol. Betrachtung. Dynamische Grundlinien künftiger  
dt Agrar-, Siedlungs-, Wohnungs- u. Wirtschaftspolitik. Bin-

Grunewald 1933. 154 S.  
\* Buwert, H.: Grundsätze industrieller Konzentration. Bin-Frie-  
denau 1933. 32 S.  
\* Condo, M.: The world-wide economic crisis: thoughts on its  
origines and remedies. Barcelona 1932. 30 p.  
\* Divine, T. F.: Tariffs and world peace. Washington 1933. 47 p.  
\* Ehrenzweig, P. u. J. Wilhelm: Der neue Wirtschaftsgedanke.  
Die Umwandlung der Überproduktion in allg. Wohlstand.  
Wien 1933. 32 S.  
\* Frederick, J. G.: A primer of "new deal" economics. New  
York 1933. 327 p.  
\* Giddense, H. D.: World depression, world recovery. Chicago  
1933. 22 p.  
\* Grunwald, K.: The government finances of the mandated terri-  
tories in the Near East, Tel-Aviv 1932. 106 p.  
\* Handbuch für das gesamte Schrifttum der Landwirtschaft, Forst-  
wirtschaft, des Garten- und Weinbaues, des Kleingarten- und  
Siedlungswesens und des Tierheilkunde n. Einschluss der  
Grenzgebiete. Bearb. v. A. Arland Jg. I. 1932. Leipzig 1933.  
XII, 97 S.  
\* Hoogland, H. E.: Corporation finance. New York 1933. 482 p.  
\* Hoernicke, R.: Die Amerikanische Automobilindustrie in Eu-  
ropa. Bolktop I. W. 1933. 69 S.  
\* Hunnisch, J.: Die Meistbegünstigungsklausel in den Handels-  
verträgen. Bückenburg 1933. 279, XVIII S.  
\* Kirsh, B. S. and H. R. Shapiro: The National industrial Re-  
covery Act; an analysis. New York 1933. 156 p.

\* Krammner, H.: Das Problem einer deutsch-polnischen Zoll-  
union. Danzig 1933. 55 S.  
\* Mehring, O. Frh. v.: Theorie des Aussenhandels. Inwiefern  
ist d. Freihandelsargument ungtlgtig? Mit 22 Diagr. im Text.  
Jena 1933. VI, 56 S.  
\* Miller, S. L.: Inland transportation; principles and policies;  
a revision and extension of "Railway transportation." New  
York 1933. 840 p.  
\* MacClure, Wallace Mitchell: World prosperity, as sought  
through the economic work of the League of Nations. New  
York 1933. 652 p.  
\* Morel, A.: L'élimination des intermédiaires commerciaux par la  
vente directe du producteur au consommateur. Fribourg 1933.  
160 p.  
\* Mortara, G.: Prospettive economiche, 1933. Milano 1933. 631  
p.  
\* National Ind. Conf. Board: Economic Reconstruction legislation  
of 1933. New York 1933. XII, 214 p.  
\* Paul, F.: Die Bedeutung der Unternehmerfunktion in der kapital-  
istischen Entwicklung; insbes. in Unternehmung, Konjunk-  
tur, Kartell-u. Kreditorganisation. v. O. 1933. 56 S.  
\* Rappard, W. E.: Le probleme des colonies et de mandats.  
Bucharest 1932. 15 p.  
\* Roosevelt, F. D.: De b'ik vooruit [Looking forward]. Amster-  
dam 1933. 254 p.  
\* Schmidt, L.: Das Versteigerungsgewerbe, seine Kosten und  
seine Ertrag. Charlottenburg 1933. V, 74 S.

\* Springmann, E.: Die wirtschaftliche Bedeutung des Völker-  
bundes. Schwetzingen 1933. 125 S.  
\* Sinclair, U.: The way out: a solution of our present economic  
and social ills. London 1933. 108 p.  
\* Statist. Reichsamt: Die deutsche Erbschaftsbesteuerung nach dem  
Veranlassungen der Jahre 1929 und 1930. Berlin 1933. 62 S.  
\* Salter, A. Sir.: The United States of Europe, and other papers.  
London 1933. 303 p.  
\* Statist. Reichsamt: Die Güterbewegung auf deutschen Eisenbahnen  
im Jahre 1932. Berlin. 1933.  
\* Statist. Reichsamt.: Die Seeschifffahrt im Jahre 1932. H. I.  
Berlin 1933. 74 S.  
\* Timoshenko, V. P.: World agriculture and the depression.  
Mich 1933. 121 p.  
\* Valenstein, L. and E. B. Weiss: Business und under the Re-  
covery Act. New York 1933. 328 p.  
\* Vögele, W.: Deutscher Industrie-u. Handelsvertrag. Die handels-  
politische Lage. Berlin 1933. 38 S.  
\* Völker, W.: Wille und Wirtschaft. Versuch einer Entwicklung  
d. Grundgesetze d. Wirtschaftsorganismus u. d. Wirtschafts-  
rechnung. Jena 1933. 182 S.  
\* Viljoen, S.: The economic tendencies of to-day. London 1933.  
251 p.  
\* Wiefelid, E.: Organisationsproblem in der Binnenschifffahrt  
Kartelle in d. Binnenschifffahrt. Köln 1933. 98 S.  
\* Winter, G.: Die Rettung Deutschlands ohne neues Geld. Gross-  
jend b. Naumburg 1933. 95 S.

\* Winterstein, W.: Deutschland 1937. Das Ende unserer Not. Berlin 1933. 94 S.

\* Wirtschafts- und Sozialpolitik in der berufsständischen Ordnung. Erste Soziale Woche d. Volkserrens f. d. kath. Deutschland. Hrsg. von Josef von der Velden. Köln 1933. XII, 200 S.

\* Zeitschriftenverzeichnis der Bibliothek der Generaldirektion der Schweizer Bundesbahnen. 1. Jan. 1933. Bern 1933. 20 S.

Handelsvertretung der UdSSR in Deutschland: Der Aufstieg des Eisenbahnverkehrs in der UdSSR (Sowjetwirts. u. Aussenhandel 12, 18. Sept. 1933)

Handelsvertretung der UdSSR in Deutschland: Landwirtschaftliche Produktion von aromatischen Nutzpflanzen. Industrie-Charistoj. Aussenhandl.-Produktion und Exportmöglichkeiten des Feldspats. (Sowjetwirtschaft und Aussenhandel. 12, 18. Sept. 1933)

Jastrow, J.: Der Sinn des Aussenhandels und die Handelsstruktur. (Jahrb. f. N. u. S. 139. 4. 500-530. Okt. 1933)

Kirkpatrick, E. L.: Can standards of living be raised from observation? (Amer. J. of Sociol. 39. 3. 360-367. Nov. 1933.)

Michalski, G.: Zur Problematik der Finanzwissenschaft. (Weltwirts. Archiv. 38. 2. 159-166. Okt. 1933.)

Pokrowski, R. G.: Die Lage der Landwirtschaft in der UdSSR (Sowjetwirtschaft u. Aussenhandel 12, 18. 6-12. Sept. 1933)

Rosenberg, H.: Die zoll- und handelspolitischen Auswirkungen der Weltwirtschaftskrisis von 1857-1859. (Weltwirts. Archiv. 38. 2. 368-383. Okt. 1933)

Snaeken, R.: Keynes Vorschläge zur Wirtschaftsbelebung.

(Zeitschrift für Nationalökonomie. 4. 5. 645-650. Okt. 1933.)

Tarasow, N.: Die Handelsflotte und die Frachtpolitik der Sowjetunion (Sowjetwirts. u. Aussenhandel. 12. 18. 25-28. Sept. 1933.)

【金融】

\* 金融の魔術 井關孝雄著 四六判三九四頁 日本公論社

\* 最近の銀行問題 春日井薫著 菊判四四三頁 文雅堂

\* 銀行實務講義 銀行問題研究会編 菊判九二四頁……

\* 預金通貨の研究 中谷實・大野榮一郎著 (財政金融研究會紀要二) 菊判三〇三頁 有斐閣

\* ケインズ貨幣論(四) 鬼頭仁三郎著 菊判 同文館

\* 恐慌渦中の國際經濟 日本外事協會編 四六判一八八頁……

\* 通貨經濟會議の顛末 赤松裕之著 菊判一九八頁 日本國際協會

商工省の地震保險案を評す (經濟時報、五卷八號、昭和八・一・二二頁)

我國に於ける銀行集中の經過と展望 (財政經濟時報、二〇卷一號、頁昭八・一・二〇頁) 鈴木 憲久

景氣政策としての貨幣政策 (經濟時報、五卷八號、昭和八・一・二五頁) 飯田 繁

最近に於ける日支貿易の動向 (經濟時報、五卷八號、昭和八・一・三一頁) 西澤 基一

通貨の國內的安定か國際的安定か (經濟時報、五卷八號、昭和八・一・三一頁) 松崎 壽

無盡とは (折殖大學論集、四卷一號、昭和八・一〇、一七〇—一九〇頁) 柳樂 健治

兩本位實現の可能性 (經濟學論集、三卷一〇號、昭和八・一〇、一〇五—一三三頁) ヨハネス・クラツス

シュビートホッフ記念論文集「景氣變動の現状と將來」(經濟學論集、三卷一〇號、昭和八・一〇、一四一—一四八頁)……

インフレーション是非(一) (財政經濟時報、二〇卷一號、昭和八・一〇、一三三—一四四頁) アーヴィング・フィッシュャー

最近のコール市場 (經濟學論集、三卷一〇號、昭和八・一〇、一四二—一四三頁) 明石 照男

金融相場暴騰と今後の國際爲替及び物價の動向 (財政經濟時報、二〇卷一號、昭和八・一〇、一七〇—一七六頁) 健助

信託財産の分配—信託會計の一節 (信託協會々報、七卷五號、昭和八・一〇、一八頁) 細矢 祐治

金錢信託の利益配分計算—吳博士の新提案を疑ふ (同上、一九—三四頁) 伴 藏人

ハイエックの景氣論 (同志社論叢、四二號、昭和八・一〇、一六頁) 古屋 美貞

擔保附社債信託法第五十八條論 (信託協會々報、七卷五號、昭和八・一〇、三五—四三頁) 高橋 直温

投資信託の類別研究 (信託協會々報、七卷五號、昭和八・一〇、四四—五四頁) 能仁 充平

信託業に成功せるフライスマ氏の生涯 (五) (Gilbert Thomas Stephens: "The Life Story of a Trust Man." 信託協會々報、七卷五號、昭和八・一〇、五五—八三頁) 中根不羈雄

財産の安固を圖るに其の血族たる直系卑屬に勤勞の資を

供する目的を以てせる指定金錢信託 (信託協會々報、七卷五號、昭和八・一〇、八四—八五頁) 信託協會

證券市場に果して一陽來復ありや (銀行論叢、二卷五號、昭和八・一〇、一八頁) 銀行問題研究会

インフレーションからエキスパンションへ (銀行論叢、二卷五號、昭和八・一〇、一八一—一六頁) 申本友三郎

國際通貨論(二) (銀行論叢、二卷五號、昭和八・一〇、一三七—一五〇頁) 申本友三郎

不動産信託業概説 (銀行論叢、二卷五號、昭和八・一〇、一七〇—一七〇頁) 南郷 幸彦

聯邦準備銀行の公開市場政策 (銀行論叢、二卷五號、昭和八・一〇、一九三—二〇六頁) 平 實

我國金本位實施の經過 (銀行論叢、二卷五號、昭和八・一〇、二一五—二二八頁) 大井 連

インフレーションはさうして起るか (中央公論、四八年一號、昭和八・一〇、二二三頁) 猪俣津南雄

マルクス貨幣理論の爲めに 改造、一五卷一號、昭和八・一〇、一六六—一七六頁) 猪俣津南雄

景氣政策の轉移と趨勢 (銀行研究、二卷五號、昭和八・一〇、二九—四五頁) 飯田 清三

兌換券發行高増加の意義 (銀行研究、二卷五號、昭和八・一〇、一四五—一五九頁) 藤原 泰

小切手の支拂委任の解消 (銀行研究、二卷五號、昭和八・一〇、一五九—一七三頁) 水口 吉藏

米國庶民金融機關の機能と其の現勢 (三) (銀行論叢、二卷五號、昭和八・一〇、一七〇—一八六頁) 井關 孝雄

紙幣の膨脹の複本位(承前) (銀行通信錄、九六卷五七三號、五

五四一五六四頁) 東京銀行集會所  
 小切手に支拂拒絶證書作成に代る記載を爲さしむべき時期  
 (銀行通信錄、九六卷五七三號、昭和八・一〇、五六五―五六六  
 頁) 東京銀行集會所  
 番頭と小切手振出の權限(銀行通信錄、九六卷五七三號、昭和  
 八・一〇、五六七―五七一頁) 東京銀行集會所  
 保險約款に現はれたる解約返戻金條項 (生命保險經營、五卷  
 附錄、昭和八・一一、一一三―一二頁) 森 莊三郎  
 保險約款に現はれたる戰爭危險條項(生命保險經營、五卷附錄  
 昭和八・一一三―二六四頁) 森 莊三郎  
 昭和七年度に於ける本邦生命保險事業成績の概要(生命保險  
 經營、五卷附錄、昭和八・一一、六五―一一二頁) 渡邊 邦逸  
 賣渡擔保と買戻約款附賣買(銀行判例、一〇卷四號、昭和八・一  
 〇、一一一―一七頁) 銀行研究社  
 通帳を以てせる定期預金取引と休日における取引の效力 銀  
 行判例、一〇卷四號、昭和八・一〇、一八一―二二頁) 銀行研究社  
 株式申込の取消(銀行判例、一〇卷四號、昭和八・一〇、二二  
 三―二六頁) 銀行研究社  
 破産法第七二條二號に於ける詐害行為事實の立證責任(銀行  
 判例、一〇卷四號、昭和八・一〇、二七―三一頁) 銀行研究社  
 擔保の爲めにする戻裏書と償還請求(銀行判例、一〇卷四號、  
 昭和八・一〇、三五―三九頁) 銀行研究社  
 新小切手法の要領(中央銀行會通信錄、三六七號、昭和八・一  
 〇、六一―一〇頁) 竹内 恒吉  
 近時爲替戰に就て(中央銀行會通信錄、三六七號、昭和八・一  
 〇、一一一―一五頁) 加藤 秀吉  
 身元保證に關する法律の適用範圍に就て、中央銀行會通信錄、

三六七號、昭和八・一〇、一六一―二二頁) 吉川大二郎  
 當座預金の意義(中央銀行會通信錄、三六七號、昭和八・一〇、  
 二二―四三頁) 小野 正一  
 中央銀行の發行準備に就て(經濟論叢、三七卷五號、昭和八・一  
 一、六四―八一頁) 松岡 孝兒  
 現恐慌期に於ける獨占物價の運動(世界經濟情報、一卷六號、  
 昭和八・一一、四七―六二頁) エス・ダートリン  
 預金に關する法律問答の再吟味(銀行研究、二五卷五號、昭和  
 八・一一、七三―一〇一頁) 末川 博  
 爲替資金の動態について(銀行研究、二五卷五號、昭和八・一  
 一、一五五―一七三頁) 神戸 秀雄  
 米大統領の通貨政策(エコノミスト、一一年二二號、昭和八・  
 一五號、一六一―一八頁) 阿部 賢一  
 歐洲金本位の財政的弱點(エコノミスト、一一年二二號、昭和  
 八・一五、二〇―二三頁) 東京日日新聞社  
 日本に於けるインフレーションの進行過程(世界經濟情報、一  
 卷六號、昭和八・一一、一四―二五頁) 斯波 仙三  
 潜在偏向性の我インフレーション(經濟論叢、三七卷五號、昭  
 和八・一一、三七―六三頁) 小島昌太郎  
 我國金融資本の特殊性(改造)(一五卷一一號、昭和八・一一、  
 六一―三〇頁) 佐多 忠隆  
 戰時財政の發展とインフレーション(世界經濟情報、一卷六號、  
 昭和八・一一、八三―九八頁) 世界經濟情報社  
 金の意義に就いて(經濟論叢、三七卷四號、昭和八・一〇、九三  
 一―一三頁) 松岡 孝兒  
 \*Amrhein, G.: The liberalization of the life insurance contract  
 Philadelphia 1933. 369 p.

\*Bände, G.: Versicherung-Staatsaufsicht in Mitteleuropa. Budapest  
 1933. 85 S.  
 \*Chassol, C.: Remarques et considérations en faveur de l'institu-  
 tion d'un établissement de Crédit Foncier National. Frijbourg  
 1933. 24 S.  
 \*Deiters, F.: Effektenonderpand in Frankrijk. Pannerend 1933.  
 135 S.  
 \*Douglas, P. H.: Collapse or cycle? Chicago 1933. 23 S.  
 \*Epple, P.: Von Proudhon zur Silvio Gesell. T. 2 u. 3. Erfurt  
 1933. 47 S.  
 \*Erlinger, S.: Die Gewinn- und Verlustrechnung der deutschen  
 Kreditbanken. Berlin 1933. 188 S.  
 Fick, H.: Der öffentliche Haushalt in Krise, Depression und  
 Aufschwung der Wirtschaft. (Jahrb. f. N. u. S. 139. 4. 556-  
 569. Okt. 1933.)  
 \*Glückstadt, H.: The mechanism of the credit standard: practical  
 proposals for a new monetary standard. trans. from Danish.  
 Lond. 1933. 125 S.  
 \*Huebner, S.: Life insurance as investment. N. Y. 1933. 313 p.  
 \*Kalecki M.: Próba teorii konjunktury. Warschau 1933. 55 S.  
 \*Langguth, K. T.: Handwörterbuch des Finanzwesens in deut-  
 schen und englischer Sprache. Wörterbuch d. Geld, Bank- u.  
 Börsenwesen. T. 2. Berlin 1933. 234 S.  
 \*Langhlin, J. L.: The Federal Reserve Act: its origin and  
 problems. Lond. 1933. 18 S.  
 \*Mackler, A.: Die privaten Versicherungsunternehmungen und

ihre Besteuerung in der Schweiz. Bern 1932. 92 S.  
 \*Mühlentfels, A.: Zur Kritik der Freigeldwährung. St. Gallen  
 1933. 46 S.  
 \*Moulton, Harold G.: International financial reconstruction.  
 Chicago 1933. 10 S.  
 \*Skrobaneck, J.: Die Versicherung und ihre Betriebsgrundlagen;  
 ihre Stellung im Organismus der Gemeinschaft. Berlin 1933.  
 40 S.  
 \*Stratmann, A.: Private und öffentliche Unternehmungen in der  
 deutschen Privatversicherung. Essen 1933. 111 S.  
 \*Sturzenegger, E.: The Rand Gold Mines. 3rd ed. Lond. 1933.  
 206 S.  
 \*Die Transferaufschub. 1933 für deutsche Zahlungsverbindlich-  
 keiten nach dem Auslande. Ein Kommentar zur Gesetz vom  
 9 Juni 1933 unter Berücks. d. neuesten Durchführungsbestim-  
 mungen. mit ausführl. Berlin 1933. 54 S.  
 \*Van [d. i. Adolph Nan]: Ivar Kreuger u. seine Zeit. Berlin  
 1933. 255 S.  
 \*Vogel, E. H.: Nationale Goldwährungen und öffentliches  
 Kreditmonopol als Grundlage eines Weltgoldsystems. Berlin  
 1933. 400 S.  
 \*Wallenraey, L.: La circulation anonyme des capitaux et le  
 "dégonflement" des entreprises. Bruxelles 1933. 40 S.  
 Flux, A. W.: The measurement of price changes: Retrospect  
 and prospect. (Jl. of the Royal Statist. Society. VI-IV. 1933.)  
 Hayek, F. A. von: Über "neutrales Geld" (Zeitschrift für  
 Nationalökonomie. 4. 5. 659-661. Okt. 1933.)

Jevons, S.: The causes of fluctuations of industrial activity and the price-level. (Jl. of the Royal Statist. Society. VI, IV, 1933).

Vecchio, G. D.: Les nouvelles théories économiques de la monnaie. (Revue d'Écono. Pol. 47. 4. 1265-1274. Juli-Août 1933.)

〔世界經濟〕

\* 驚進途上の世界經濟プロック 芳賀雄著 四六判 四六二頁  
 \* 世界經濟年報(22) ヴァルガ著 世界經濟批判會譯 四六判一三九頁  
 \* 世界恐慌に續くもの 飯島幡司著 四六判 二五二頁  
 \* 最新世界經濟地理精義 小林房太郎著 菊判 有文書院  
 \* 世界景氣の分析 第一輯(改訂版) 世界景氣研究所編 四六判 二四一頁 森山書店  
 \* ヴェルサイユ和平條約の反抗 阿部勇著(世界經濟研究所ハノンレット) 四六判一三八頁 森山書店  
 \* ソヴェート商業機關に對する新金融制度(ソヴェート聯邦事情) 四卷一號 昭和八・一一(二四一三〇頁) 山崎  
 \* 世界經濟會議素描(經濟商業論叢) 六號 昭和八・一一(一一三頁) 橋崎 敏雄  
 \* 世界的農業救濟運動と國際小麥會議(經濟商業論叢) 六號 昭和八・一一(一一四一三七頁) 八木澤善次  
 \* 國際經濟會議に就て(銀行通信錄) 九六卷五七三號 昭和八・一〇(五四〇一五五三頁) 東京銀行集會所

ロシヤの東亞經濟政策(コリン著) 日本讀書協會々報、一五六號 昭和八・一〇(一一六一頁) 納 武津譯  
 \* 米國に於ける戰債帳消論(三田學會雜誌) 二七卷一號 昭和八・一一(三一四三頁) 町田義一郎  
 \* 獨逸の國際聯盟脫退と其の國際政局に及ぼす影響(東洋經濟新報) 一五七五號 昭和八・一一(二二二八頁) 田川大吉郎  
 \* 獨逸問題を繞る歐洲政局の危機(世界經濟情報) 一卷六號 昭和八・一一(二六二九頁) 中野 實  
 \* 世界の軍需産業と武器彈藥貿易の現狀(世界經濟情報) 一卷六號 昭和八・一一(三〇一三四頁) 世界經濟情報社  
 \* 英國通貨政策とポンド・メタリリングの問題(世界經濟情報) 一卷六號 昭和八・一一(七〇七七頁) ノーリー  
 \* ドイツの通貨政策と危機に立つマーケ(世界經濟情報) 一卷六號 昭和八・一一(七七八三頁) ノーリー  
 \* 國際カルテルに就して(經濟論叢) 三七卷五號 昭和八・一一(一〇六一二八頁) 磯部 喜一  
 \* Aperçu général du commerce mondial: Société des Nation 1933. 69 S.  
 \* Behrbom, W. und Kurt Sudan: Die neue deutsche Devisen-Gesetzgebung einschliessl. Stillhalte-u. Kreditabkommen. Nachtr. 1. Berlin 1933. 110 S.  
 \* Bubenberg, Die Ursachen der heutigen Weltkrise. Bern 1933. 62 S.  
 \* Conde, M.: The world-wide crisis: thoughts on its origine and remedies. Barcelona 1932. 30 S.  
 \* La Conférence mondiale et économique [Lond., 1933]. Exposé des travaux préliminaires, suivi d'un exposé sommaire des

financière de la Société des Nations. Geneva 1933. 107 S.  
 \* Economic Reconstruction Legislation of 1933. N. Y. 1933. 214 p.  
 \* Faust, G.: Das Problem der Konjunkturstabilisierung. Heidelberg 1933. 100 S.  
 \* French International accounts, 1880-1913. Cambridge 1933. 376 S.  
 \* Gideonse, H. R.: World depression, world recovery. Chicago 1933. 22 S.  
 \* Harrod, R. E.: International economics. Lond. 1933. 211 S.  
 \* Hoijsem, C.: Manprobleem in Nederland en Nederlandsch-Indië. Utrecht 1933. 40 S.  
 \* Hiriber Z.: Reine Geldwirtschaft Leipzig 1933. 84 S.  
 \* Kirish, B. S. and H. R. Shapiro: The National Industrial Recovery Act. an analysis. N. Y. 1933. 156 S.  
 \* MacClure, W. M.: World prosperity, as sought through the economic work of the league of nations. N. Y. 1933. 652 S.  
 \* Mehring, O.: Theorie des Auslandsdels. Inwiefern ist d. Freihandelsargument ungtlitzig? Jena 1933. 56 S.  
 \* Moissev, M.: L'or et les crises économiques. Liège 1932. Aus: Rev. des science écon. S. 205-219. Juni 1932.  
 \* Schmidt, F.: Betriebswirtschaftliche Konjunkturlehre. Wien 1933. 172 S.  
 \* Ritmo de la crisis económica española en relación con la mundial, por el Servicio de estudios del Banco de España. Madrid 1933. 145 p.  
 \* Salter, A.: The United States of Europe, and other papers. London 1933. 303 p.

\* Valenstein, L. & E. B. Weiss: Business under the Recovery Act. N. Y. 1933. 328 p.  
 \* Vollehenoven, M.: Les crises économiques: La crise actuelle; origines, caracteres, phases, relèvement. Bruxelles 1933. 226 p.  
 \* Wagenmann, E.: Estructura y ritmo de la economía mundial. trad. de Manuel Sánchez Sarto. Barcelona 1933. 432 p.  
 \* Wege aus der Krise. Zur eidg. Volksabstimmung vom 28. Mai 1933. Luzern 1933. 44 S.  
 \* Weber, A.: La economía mundial al alcance de todos. Trad. Y nois de Manuel Sánchez Sarto. Barcelona 1933. 301 p.  
 \* Bresciani-Tronzi, C.: Agypten in der Weltwirtschaftskrisis (Weltwirt. Archiv. 38. 2. 384-413. Okt. 1933)  
 \* Brocard, E.: Die Tendenz zur Nationalwirtschaft und die internationalen Beziehungen. (Weltwirt. Archiv. 38. 2. 316-333. Okt. 1933)  
 \* Brulikus, F.: Russlands Getreidenausfuhr (Weltwirt. Archiv. 38. 2. 471-504. Okt. 1933).  
 \* Comman, J.: Die Weltkonferenz in London 1923. (Weltwirt. Archiv. 38. 2. 292-316. Okt. 1933)  
 \* Die Entwicklung des internationalen Geld- und Kapitalmarktes und der Märkte einzelner Länder während des 1. Halbjahres 1933. (Jahrb. f. N. u. S. 139. 4. 531-555. Okt. 1933.)  
 \* Gross, H.: Wirtschaftsstruktur und Wirtschaftsbeziehungen Albaniens (Weltwirt. Archiv. 38. 2. 471-504. Okt. 1933)  
 \* Handelsvertretung der UdSSR in Deutschland: Kanada zwischen England und der UdSSR (Sowjetwirts. u. Aussenhandel. 12, 18. 29-33. Sept. 1933.

Grosskopf, J. F. W.: The Position of the Native Population in the Economic System of South Africa (Weltwirt. Archiv. 38. 2. 414-441. Okt. 1933.)  
 Laufburger, H.: La vie économique en Allemagne. (Rev. d'Éco. Pol. 47. 4. 1327-1376. Jul.-Aout 1933.)  
 Maidon, F. R. E.: Die äussere Wirtschaftspolitik Australiens. (Weltwirt. Archiv. 38. 2. 442-470. Okt. 1933.)  
 Madrow, N.: Der Agrarkredit in der Landwirtschaft Belgiens. (Weltwirt. Archiv. 38. 2. 532-571. Okt. 1933.)  
 Neale, E. P.: Migration and depression (Jl. of the Royal Statist. 6. 4. 663-665. Oct. 1933.)  
 Roscher, M.: Der internationale Post- und Schnellnachrichtenverkehr in Jahre 1932/1933. (Weltwirt. Archiv. 38. 2. Okt. 1933.)  
 Schmidt, C. T.: Das National Bureau of Economic Research in N. Y. (Weltwirt. Archiv. 38. 2. 571-575. Okt. 1933.)  
 Zaiman, A.: The Census of Palestine, 1931. (Jl. of the Royal Statist. 6. 4. 651-659. Oct. 1933.)

【財政學】

\* 地方税實例總覽 山口民二著 四六判 帝國地方行政學會  
 企業之租稅負擔 (經濟論叢 三十七卷四號 昭和八・一〇・二〇—  
 三六頁) 沙見 三郎  
 非常時公債論 (財政經濟時報 二〇卷一號 昭和八・一一・二  
 七頁) 太田 正孝  
 營業收益稅改進の一案 (經濟論叢 三十七卷五號 昭和八・一一・

一一一六頁) 神戶 正雄  
 地租政策の一案 (經濟論叢 三十七卷四號 昭和八・一〇・五七一  
 七一頁) 神戶 正雄  
 現代獨逸財政理論と於ての問題提起の發展 (經濟學  
 論集 三卷一〇號 昭和八・一〇・三三—三三〇頁) 神戶 正一  
 \* Pusse, F.: Die Beschränkung der Selbständigkeit Deutschlands  
 durch den Young-Plan. Saarbrücken 1933. 68 S.  
 \* Chu, C.: Hauptprobleme der Finanzreform Chinas Peking 1932.  
 V, 258 S.  
 \* Deblin, E.: Monopol und Besteuerung. Berlin 1933. 170 S.  
 \* Gradl, B.: Geschichte der Reparations-Sachleistungen. Berlin  
 1933. 150 S.  
 \* Koch, W.: Die Kirchensteuer in Preussen nach dem Stande  
 von 1933. Berlin 1933. VI, 126 S.  
 \* Lamb, B. P.: The United States and the war debts. New York  
 1933. 27 p.  
 \* Newbold, W.: Democracy, debts and disarmament London  
 1933. 359 p.  
 \* Senf, W.: Der Finanzvergleich zwischen Staat und Gemeinden  
 in Kanton Aargau seit 1803. Ein Beitr. z. argauischen  
 Finanzgeschichte. Afolterna A. Weiss 1933. XVI, 198 S.  
 \* Statist. Reichsamt, bearb. im.: Die Ausgaben und Einnahmen  
 der öffentlichen Verwaltung im Deutschen Reich. Ffir d.  
 Rechnungsjahre 1929/30. u. 1930/31. Berlin 1933. 159 S.

\* Statist. Reichsamt, bearb. im.: Die deutschen Erbesteuerung nach den Veranlagungen der Jahre 1929 und 1930. Berlin 1933. 62 S.

\* Taschenbuch der Finanzstatistik in Preussen. Die wichtigsten Zahlen aus d. Haushalts-, Schulden- u. Steuerwesen von Staat, Gemeinden u. Gemeindeverbänden. 1933. H. 5. Rechnungsjahr. 1931/32. Berlin 1933. 128 S.

\* Zimmermann, E.: Die Behandlung der Abschreibung im deutschen Einkommensteuerrecht. Dresden 1933. V. 85 S.

Rubini, R. (übers. von H. Friedl): Über Wesen und Grenzen der finanzwirtschaftlichen Theorie (Finanzarchiv 2, 1. 60-77. Okt. 1933)

Gross, H.: Finanzpolitische Lehren der deutschen Krise. Die Diktatur des Unterstützungsbedarfs. (Finanzarchiv 2, 1. 90-120. Okt. 1933)

Megow, Dr.: Die Steuer-Zwangsvollstreckung. (Z. f. handelswiss. Forschung. 27, 10. 529-541. Okt. 1933.)

Mischke, L.: Zum Begriff der persönlichen Ausgaben in der Finanzpolitik (Finanzarchiv 2, 1. 146-170. Okt. 1933)

Releiderer, O.: Das deutsche Volkseinkommen und seine Aufteilung zwischen öffentlicher und privater Wirtschaft. (Finanzarchiv 2, 1. 1-40. Okt. 1933)

Peter, H.: Das Problem der Gerechtigkeit und die Theorie der Steuerverteilung (Finanzarchiv 2, 1. 41-59. Okt. 1933)  
 Stucken, R. und H. Herold: Das örtliche Aufkommen der Einkommen-, Gebäude-, Grundvermögen- und Wohnsteuer. Ein statistischer Beitrag zur Frage des Finanzausgleiches

(Finanzarchiv 2, 1. 121-145. Okt. 1933)  
 Schulz, R.: Finanzwirtschaftlichen Theorie (Finanzarchiv 2, 1. 78-89. Okt. 1933)

【會計學】

\* 原價と操業率 池田吉之助著 菊判 日本評論社  
 勘定の性質 (會計 三三卷五號 昭和八・一一・三四—三四四頁) 黒澤 清  
 ... 教授の計算價格論 (會計 三三卷五號 昭和八・一一・  
 一四八—一六〇頁) 山邊 六郎  
 未拂込資本の貸借對照表能力 (拓殖大學論集 四卷一號 昭  
 和八・一〇・一三三—一四七頁) 金田 實  
 經營必要有高の評價問題 (會計 三三卷五號 昭和八・一一・四  
 五—五三頁) 杉本 秋男  
 標準の意義を豫算制度 (會計 三三卷五號 昭和八・一一・二四  
 一—三三頁) 青木倫太郎  
 會計傳票の標準化雜論 (會計 三三卷五號 昭和八・一一・五三  
 一—七〇頁) 坂本 六郎  
 數學照合法 (會計 三三卷五號 昭和八・一一・八一—九六頁) 陶山誠太郎  
 ... 於ける投下資本利子問題 (會計 三三卷五號 昭和  
 八・一一・一一三—一二三頁) 長谷川安兵衛  
 郊外電鐵の貸借對照表分析 (會計 三三卷五號 昭和八・一一・  
 一三二—一四七頁) 新村 一夫  
 小賣業に於ける販賣收支率の統計的研究 (會計 三三卷五號 昭  
 和八・一一・九七—一〇七頁) 井上 謙次

\* Weidmann, E., O. Gooler u. E. Grund: Kaufmännische Bilanz. Zürich 1933. 71 S.  
 \* Germer, P.: Bilanz-Analyse. Zehnte, vollst. neubearb. u. verm. Aufl. Berlin u. Leipzig. 1933. 508 S.  
 \* Gröndler, F.: Buchhaltung, die verdienen hilft. Anregungen f. Geschäftsleiter zur zweckmässigen Verwertung und Ausgestaltung der Buchhaltung. Stuttgart 1933. 376 S.  
 \* Fredt-Birnbaum: Branchennässige Betriebsuntersuchung. Berlin 1932. 103 S.  
 \* Esser, J.: Beibehaltung des hittemännischen Rechnungswesens durch die neuere Gesetzgebung. Düsseldorf. 1933. 8 S.  
 \* Mejerowicz, K.: Kosten und Kostenrechnung. I. Theorie der Kosten. Berlin u. Leipzig. 1933. 431 S.  
 \* Greitzn. J.: Die Kalkulation in der Industrie. Hamburg. 1933. 159 S.  
 \* Trčka, B.: Soziale Lasten als Kostenfaktor und deren vergleichende Berechnung für Österreich, das Deutsche Reich und die Cechoslovakische Republik. Wien 1933. 122 S.  
 \* Schnorf, R. E.: Die Kassenprüfung "Kassasturz." Zürich. 1933. 31 S.  
 \* Braus, R.: Wie prüfe ich mein Geschäft? Ein Anleitung zur praktischen Geschäftsprüfung im Einzelhandlung. 1933. 132 S.  
 Cordes: Bilanzverlust (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 10. 626-629. Okt. 1933)  
 Depreciation in Accounts. (Accountant. 3069, 529-531. 30, Sept. 1933.)

Fedde, A. S.: Depreciation and Obsolescence. (Accountant. 3069, 541-548. 30, Sept. 1933.)  
 The Study of Accountancy (Accountant's JI. 606, 426-428. Oct. 1933.)  
 Barclough, S. E.: Approach to Accountancy (Accountant's JI. 606, 456-458. Oct. 1933.)  
 de Paula, F. R. M.: The role of finance and accountancy in the management of large business combines. (Accountant. 5070, 584-586. 7, Oct. 1933.)  
 Margonhsky, B.: Inventurdifferenzen, ihre Aufklärung und Verhinderung in einer Fabrik. (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 10. 614-618. Okt. 1933.)  
 Tumann, N.: Better Bookkeeping. XXVII. (Accountant's JI. 606, 408-411. Oct. 1933.)  
 Bergner, T.: Die gewerblichen Buchstellen. (Betriebswirtschaft. 26, 10. 261-264. Okt. 1933.)  
 Magee, B.: The practical control of selling expence. I. An examination of distribution cost accounting (Accountant. 5070, 581-583. 7, Oct. 1933.)  
 Gubitz, W.: Finanzpläne als Kontrollmittel für Bankkredite (Z. f. handelswiss. Forschung. 27, 10. 506-529. Oct. 1933.)  
 Burton, J. H.: Essentials of an Internal Audit. (Accountant's JI. 606, 452-455. Oct. 1933.)  
 Johns, J. H.: Accountants and Economics. (Accountant. 3070, 572-575. 7, Oct. 1933.)  
 Heibrunn, O.: Die rechtliche Stellung des Bilanzprüfers (Z. f. handelswiss. Forschung. 27, 10. 541-543. Okt. 1933.)

〔社會學〕

\* 純正社會學(春秋文庫第三部六四)ウオード著 内山賢次譯  
 新四六判二〇六頁 春秋社  
 \* 現代唯物論の諸問題 隆章閣編 菊判二八三頁 隆章閣  
 \* 唯物辨證法講話 永田廣志 菊判 白揚社  
 \* 辨證法讀本(改訂版) 徳永直・渡邊順三著 四六判二七〇頁  
 \* イデオロギーの系譜學(第一部)新明正道著 四六判三五二頁  
 \* ファッシスト國家論 吳島兼三郎著 四六判三三二頁  
 日本社會學の意義(經濟時報五卷八號)昭和八・一一・二二  
 日本社會學の成立に就いて(上)(思想一三八號)昭和八・一  
 形式社會學の再吟味(拓殖大學論集四卷一號)昭和八・一〇  
 社會的行爲と其類型(政治經濟研究一年二號)昭和八・一〇  
 近現代カトリック社會思想の展覧(二二三)(國家學會  
 雜誌四七卷一〇・一一號)昭和八・一〇・一一・一二・一二八  
 頁(一一〇―一三〇頁) 小林 珍雄  
 スピノザ哲學をその批判(唯物論研究二三號)昭和八・一一  
 三〇―四七頁) 岡本 一夫  
 啓蒙思想家としてのレッシンク(唯物論研究一三號)昭和八・

高沖 陽造  
 フランシスム理論の基礎—パレットの社會學に於ける選良循  
 環の法則性—(思想一三八號)昭和八・一一・七七―八九頁)  
 民主主義の復興(改造一五卷一一號)昭和八・一一・二一―五  
 頁)  
 大學に於ける世界觀の論議(理想四三號)昭和八・一一・八〇  
 一八九頁)  
 技術家の社會的地位(唯物論研究一三號)昭和八・一一・五  
 一八頁)  
 啓蒙的專制(思想一三八號)昭和八・一一・六二―七六頁)  
 戰爭學說(一二)(國家學會雜誌四七卷一〇・一一號)昭和  
 八・一〇・一一・一二―一八頁、三七―五八頁) 神川 彦松  
 婚姻儀式的公示性と婚姻概念の二構成要素(三田學會雜誌二  
 七卷一一號)昭和八・一一・九一―一四〇頁) 打村 鐵三  
 新教育學說の種々相(理想四三號)昭和八・一一・二一―三六  
 頁) 山下 徳治  
 \* American Sociological Society. Social Problems and social  
 processes: from the proceedings of the A. S. S., 1932. Ed.  
 by Emory S. Bogardus. Chicago. 1933.  
 \* Bann, G.: Der neue Staat und die Intellektuellen. Stuttgart  
 1933. 164 S.  
 \* Hofstra, S.: Differenzierungserscheinungen in engen afrika  
 nischen Gruppen. Ein Beitr. zur Frage d. primitiven Indivi  
 dualität. Amsterdam. 1933. VIII. 214 S.  
 \* Knopp, K.: Der Einfluss der Naturwissenschaft auf das moderne

Bildungsideal. Stuttgart. 1933. 29 S.  
 \* Lönnberg, E.: Die Typen der Nachahmung bei den primitiven Völkern. (Ausz.) Köthen [Anhalt] 1933: Dönhaupt S 77-130. aus: Archiv f. d. Ges. Psychologie. 88, 1/2. Berlin, Diss.  
 \* Mommsen, W.: Volk und Staat in der deutschen Geschichte. Frankfurt a. M. 1933. 22 S.  
 \* Rougemont, E. de: Etudes de psychologie social. Une nouvelle science sociale. La graphologie. Cours gradué professé au collège libre des sciences soc. Paris. 1932. 230 p.  
 \* Smith, Mrs. W. M.: Indian tribes of the Southwest. Stanford. 1933. 151 p.  
 \* Weiner, J. M.: Das unsterbliche Reich. München. 1933. 131 S.  
 \* Wohlgrunth, H.: Das Wesen des politischen in der heutigen deutschen neoromantischen Staatslehre. Ein methodenkrit. Beitr. zu Begriffsbildung. Emmendingen 1933. XI, 235 S.  
 Handmann, M.: The bureaucratic culture pattern and political revolution. (Am. J. of Sociol. 39, 301-314. Nov. 1933.)  
 Hayner, N. S.: Delinquency Areas in the Puget Sound Region. (Amer. J. of Sociol. 39, 314-328. Nov. 1933.)  
 Keyser, E.: Die volkische Geschichtsauffassung (Preussische Jahrbücher 234, 1. 1-20. Okt. 1933)  
 Lancaster, L. W.: Approaches to the study of rural government. (Amer. J. of Sociol. 39, 3. 342-354. Nov. 1933.)  
 McCormick, T. C.: Urban migration and educational selection. Arkansas Data. (Amer. J. of Sociol. 39, 3. 355-359. Nov.

1933.)  
 Moeller, a. U.: Familienstatistisches aus dem hannoverschen Baurerthum. Mit 1. Figur im Text. Jahrb. f. N. u. S. 139. 4. 570-580. Okt. 1933.)  
 Tharp, B. R.: Vocational interests of eminent women of today. (Amer. J. of Sociol. 39, 3. 368-376. Nov. 1933.)

【社會問題】

\* 小作問題を調停 鎌田廣正著 四六判三六八頁 明文堂  
 マンシキムの脅威(日本讀書協會會報、一五六號、昭和八・一〇、一一三—一八一頁) ショーン・メトラチイ著 栗原古城譯  
 マンシキム獨裁をモクランシーの將來(中央公論、四八年、一號、昭和八・一一、五九—七〇頁) 内田 繁隆  
 市民主義・國家主義・國民主義(經濟論叢、三七卷四號、昭和八・一〇、三十一—五六頁) 石川 興二  
 極東赤軍強化を共產主義戰爭理論(經濟往來、八卷一二號、昭和八・一一、一〇—一〇五頁) 平田 晉策  
 日本インテリゲンチヤの特殊性を論ず(改造、一五卷一一號、昭和八・一一、八二—九一頁) 青野 秀吉  
 ホンセント・カンペン研究を學説の自由(理想、四三號、昭和八・一一、九〇—九四頁) 山本 英一  
 自由主義の類因(中央公論、四八年、一號、昭和八・一一、三六一—四九頁) 向坂 逸郎  
 日本農民闘争に於ける農業意識(農業經濟研究、九卷四號、昭和八・一〇、九四—一〇二頁) 會田 甚作  
 再び「社會主義」なる邦語の早期使用に就て(同志社論叢、四二

號「意味・一〇」一四—一五頁) 櫻 眞一  
 \* Baier, A.: Rosa Luxemburg. Wiltzburg. 1933. 106 S.  
 \* Baumgart, G.: Frauenbewegung. Gestern u. Heute. Heidelberg. 1933. 375 S.  
 \* Bernstein, S.: The beginnings of Marxian socialism in France. New York. 1933. 240 p.  
 \* Berth, E.: Du "Capital" aux "Reflexions sur la violence." Paris. 1932. 272 p.  
 \* Buttmann, R.: Nationalsozialistische Staatsauffassung. München. 1933. 15 S.  
 \* Durant, W. J.: The tragedy of Russia; impressions from a brief visit. New York. 1933. 173 p.  
 \* Der erste Schritt zur nationalen Gewerkschaftseinheit. Vorschläge des GDA an die Reichsregierung. Leipzig. 1933.  
 \* Fanderl, W.: Von sieben Mann zum Volk. III. Geschichte der NSDAP. u. SA. Mit 85 Bildok. Oldenburg. 1933. 112 S.  
 \* Feldmann, M.: National Bewegungen in der Schweiz. Eine vorläufige Übersicht. Bern. 1933. IV. 100 S.  
 \* Gardiner, R. A. u. Brodersen, K. Wyser.: Nationalsozialismus vom Ausland gesehen. An die Gebildeten unter seinem Geßern. Berlin 1933. 113 S.  
 \* Graham, S.: Stalin. New York. 1933. 148 p.  
 \* Heinz, M.: Das gegenwärtige Geschehen in Russland. Ursache-Wirkung-Überwindung. Zürich. 1933. 31 S.  
 \* Hoess, F.: Deutsche Revolution. Die Wende eines Volks. Fünf Jahrzehnte dt. Volkskampfes. In Zs. arbeit mit Arnold Illien

Ziegfeld u. Karl Christian v. Loesch hrsg. Berlin. 1933. 62 Bl. Mit Abb.  
 \* Heyderbrand und der Lasa, E. v.: Deutsche Rechtsenernung aus dem Geiste des Nationalsozialismus. Berlin. 1933. 165 S.  
 \* Horn, W.: Die marxistischen Imperialismustheorien. Berlin. 1933. 92 S.  
 \* Hundt, J.: Das Proletariat und die soziale Frage in Spiegel der naturalistischen Dichtung. (1884-1890.) o. O. 1933.  
 \* Kaul, J.: Die deutsche Revolution und ihre Auswirkung im Baltikum. Riga. 1933. 22 S.  
 \* Köhler, R.: Ethik als Logik. Zum Grundproblem d. Philosophie d. Nationalsozialismus. Breslau. 1933. 54 S.  
 \* Kramer, F. A.: Das rote Imperium. München. 1933. 213 S.  
 \* Man, H. de.: Le Socialisme construit. Traduit de l'allemand par L. C. Herbert. Paris. 1933. 251 p.  
 \* Michel, H.: Sozialismus und Rechtsform. Berlin. 1933. 76 S.  
 \* Oesch, J.: Schweizervolk wach auf! Ein Beitrag zur nationalen Erneuerung und ein Weg aus der Krise. Thun. 1933. 48 S.  
 \* Pflieger, M.: Die Kirche und der Sozialismus im Lichte der "Quadragesimo Anno". Wien. 1933. 31 S.  
 \* Taylor, M. P.: Common sense about machines and unemployment. Philadelpia. 1933. 178 p.  
 \* Steinmetz, R.: Deutscher Nationalsozialismus. Ein Würdigung aus d. Niederlanden. Autor. Übers b. niederländ. Schrift "Overhet deutsche Nationalsozialisme." Berlin. 1933. 47 S.  
 \* Strachey, J.: The menace of fascism. London. 1933. 280 p.  
 \* Whitehead, G.: Unemployment: causes and remedies. London.

1933. 442 P.  
 \* Wille und Werk des National-Sozialismus. Berlin. 1933. 30 S.  
 Bridgeman, R.: The Assyrians in Iraq. (Labour Monthly. 15, 10. 627-632. Oct. 1933.)  
 Campbell, J. R.: Dictatorship at Brighton and Hastings. (Labour Monthly. 15, 10. 618-626. Oct. 1933.)  
 Marx and Engels on British Working-Class Movement, 1879-95. (11) (Labour Monthly. 15, 10. 645-652. Oct. 1933.)  
 R. P. D.: The labour movement and fascism. (Labour Monthly. 15, 10. 597-618. Oct. 1933.)  
 Rudas, L.: Dialectical Materialism and Communism (Concluded) (Labour Monthly. 15, 10. 633-644. Oct. 1933.)

〔統計年鑑〕

\*時事年鑑(昭和九年度) 菊大判 七七八頁 時事新報社  
 \*毎日年鑑(昭和九年度) 四六判 東京日日新聞社  
 \*朝日年鑑(昭和九年度) 四六判七九六頁 東京朝日新聞社  
 \*日本國勢圖會 矢崎恒太・白崎亨一著 昭和八年版 菊判四二四頁 日本評論社  
 \*大東京年鑑(昭和九年版) 四六判 大東京社  
 ソ聯對資本主義諸國重要經濟部門比較統計(ソヴェート聯邦事情、四卷一號、昭和八・一一、一三〇—一三六頁)………南滿鐵經濟調查會  
 滿蒙農業移民の可能性に就て(拓殖大學論集、四卷一號、昭和八・一〇・三三—四〇頁)………野尻重雄  
 \* Bauer, M.: Die Methoden der deutschen Landwirtschaftsstatistik.

Köln 1933. 108 S.  
 \* Davies, G. R. and W. F. Crowder: Methods of statistical analysis in the social science. N. Y. 1933. 355 S.  
 \* Eichhorn, H.: Organization und Methoden der deutschen Insozenstatistik mit bes. Bericks ihrer Bedeutung f. d. Risikobewertung in d. Kreditversicherung. München 1933.  
 \* Johansen, K.: Staden Kobenhavns statistiske Kontor. 1883-1933. Kobenhavn 1933. 126 S.  
 \* Martin, G.: Zur psychiatrischen Systematik und Statistik. Berlin 1933.  
 \* Tarpanoff, E.: Die Statistik der Konsumgenossenschaften. Krit. Betrachtung ihrer Methoden, ihrer Ergebnisse u. ihrer Auswertung. Berlin 1933. 69 S.  
 Statistische Uebersichten über die Wirtschaftslage einzelner Länder (Jahrb. f. N. u. S. 159. 4. 581-590. Okt. 1933.)

前號 (第二十七卷) 目次

- ◎ジ・ベ・セイの租税論 増井 幸雄
- ◎米國に於ける戦債帳消論 町田義一郎
- ◎地租改正前後の農民運動 小池 基之
- ◎婚姻儀式の公示性と婚姻概念の二構成要素 打村 鑛三
- ◎世界都市大柏林の地理學的研究 奥井復太郎  
 —(Friedrich Leyden: Gross-Berlin: Geographie der Weltstadt. 1933. Verlag-Ferdinand Hirt in Breslau)—
- ◎價值論の諸問題第二編(社會政策學會誌一八三ノ二)  
 —ミレーセス及びシュビートホフ編集— 氣賀 健三
- ◎最近經濟文獻

●一冊定價金五拾錢 郵税金壹錢五厘  
 ●一ケケ年分金五圓四拾錢 郵税 共

●編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛  
 ●營業に關する用件は發賣元宛  
 ●原稿締切期日は發行の前月十日限

昭和八年十一月卅日印刷納本  
 昭和八年十二月一日發行 每月一回一日發行

三田學會雜誌  
 禁轉載  
 第二十七卷 第七十二號  
 編輯者 江田 範 保  
 發行所 東京市芝區三田二丁目二番地慶應義塾内  
 印刷者 金子 鐵 五 郎  
 印刷所 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地  
 印刷所 金子 活 版 所

發賣元 丸善株式會社三田出張所  
 東京市芝區三田貳丁目壹番地  
 電話三田一九二六番  
 ●尙ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す

發行所 東京芝三田 慶應義塾内 理財學會